



地域の芽を育てる！

WITHコロナ・POSTコロナ社会が到来し、ものづくり企業は、新たな交流や協働をさらに進め、新技術の開発や新分野への進出を加速させ、事業の転換や多角化を進めることが重要となってきます。

京都府・公益財団法人京都産業21では、京都府北部地域のものづくり企業の自社の技術力や強みの発信力の強化、企業間交流の場の創出を目的として「オープンファクトリー・産業観光の意義と展開」についてのセミナーに続き、「オープンファクトリー・産業観光による企業情報の発信と産地ブランド化戦略」をテーマとしたワークショップを実施します。

主催：京都府・(公財) 京都産業21

ワークショップ開催

テーマ

「オープンファクトリー・産業観光による企業情報の発信と産地ブランド化戦略」
ーオープンファクトリーの運営方法を探る！ー

2023年 第1回 11月15日 水 9:00~16:30

- ワorkshop参加企業やオープンファクトリーに賛同する企業の工場の視察・調査

第2回 11月21日 火 13:30~16:30

- オープンファクトリーの運営方法や告知の仕方等

第3回 12月6日 水 13:30~16:30

- 産地ブランド化戦略はどうやる？

- 場所：丹後・知恵のものづくりパーク（京丹後市峰山町荒山 225）

第3回は場所の変更予定あり（別途ご連絡）

- 対象：京都府北部地域の製造業の経営者、開発・営業担当責任者等

- 定員：最大 10社 程度 ※参加は1社当たり2名まで。

※定員に到達次第、募集を終了します。

※詳しくはセミナーで説明します。

ワークショップ概要

昨今、個々の企業でも、また、産地全体としてもオープンファクトリー（工場の見学・受入れ）が人気で、盛んに開催・運営されています。

オープンファクトリーで、実際に加工現場や製品等を見てもらうことにより、その企業の技術力などが認知・理解され、新たなビジネスマッチングや雇用促進にも繋がり、さらには地域全体として実施することにより産地ブランドの確立が期待されます。

第1回は、ワークショップ参加企業やオープンファクトリーに賛同する企業の工場の視察・調査を行います。第2回と3回は、第1回に視察・調査した工場の評価、オープンファクトリー参加企業等の連携・拡大や産地内ルート開発、情報発信、企画・運営に係るアイデアなど、提案や意見交換を行っていただきます。

本ワークショップでは参加企業がオープンファクトリーの意義をさらに深く理解し、自社の工場等の改修や視察の受け入れ体制などの整備を図り、情報発信拠点としても具体的に進められるようになること。また、新たな交流による事業展開や新規雇用にも繋げることを目標とします。

ワークショップコーディネーター・プロフィール



スズキ ヒサカズ
鈴木 尚和

スパジジオワークス代表
造形作家、デザイナー
多摩美術大学卒業。

アートとデザイン業に携わり近年は地方のブランディング戦略に尽力。
京都北部地域との関わりは深く、長く、約30年前に京都国体記念として大江山運動公園の
設計やモニュメントをデザイン設計・製作した事から始まる。

本事業では
2021年「京都北部の秘めた力を引き出す 一歩踏み出すブランディング戦略塾」
2022年「新潟県燕三条の地場産地・企業との交流」
をテーマとした、セミナー・ワークショップに携わる。

申込先、申込方法等

- 申込先：公益財団法人京都産業21 北部支援センター
電 話：0772-69-3675 FAX：0772-69-3880 メール：hokubu@ki21.jp
所在地：〒627-0004 京丹後市峰山町荒山225 丹後・知恵のものづくりパーク内
- 申込方法：申込書に必要事項を記入の上、メール、FAX、持参。いずれかの方法で提出。
- 申込期限：令和5年10月27日（金）

北部地域産業転換支援事業 「オープンファクトリー・産業観光による企業情報の発信と産地ブランド化戦略」

ワークショップ申込書

企業名（業種）	()	
代表者 (フリガナ) 職・氏名		
参加者	(フリガナ) 職・氏名	
	(フリガナ) 職・氏名	
住 所	〒 京都府	
電話番号		FAX 番号
E-mail		

※記載内容は当事業にのみ利用します。